

第3章

電話機能の使い方

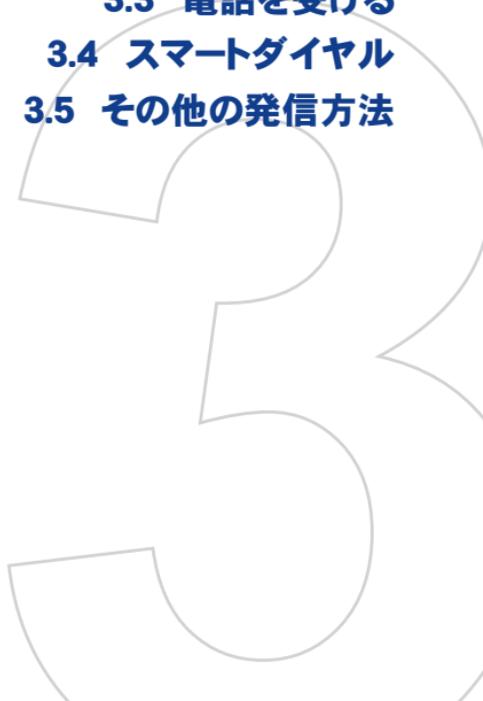
3.1 電話を使う

3.2 電話をかける

3.3 電話を受ける

3.4 スマートダイヤル

3.5 その他の発信方法



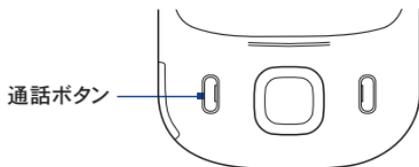
3.1 電話を使う

本機は、通常の携帯電話と同じように、電話の発信、着信、通話履歴の確認、SMS の送受信などを行うことができます。また、連絡先から直接ダイヤルしたり、電話帳を EM chip (USIMカード) から本機の連絡先にコピーしたりすることもできます。

電話画面

電話画面では通話履歴、スピードダイヤル、電話設定などの機能を使用できます。電話画面を表示するには、次のいずれかの操作を行ってください。

- **[スタート] > [電話]** をタップします。
- 通話ボタンを押します。



暗証番号 (PIN) の入力

EM chipには、第三者による無断使用を防ぐため、「PINコード」という暗証番号が設定されています。お買い上げ時には、「9999」に設定されています。

1. 本機の電源を入れたときにPINコードを入力する画面が表示されたら、暗証番号 (PIN) を入力します。
2. **Enter** を押します。

注意

- PINコードの入力を3回連続して間違えるとPINロック状態になります。この場合、PINロック解除コードを入力してロックを解除する必要があります。
- 「PINロック解除コード」については、お問い合わせ先 (P.261) までご連絡ください。
- PINロック解除画面でPINロック解除コードと新しいPINコードを入力すると、PINロックを解除することができます。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えるとロック解除ができなくなります。この場合、有償でEM chipを再発行する必要がありますので、ご了承ください。

電話機能をオン/オフする

航空機内や医療機関の中などで携帯電話の電源を切らなければならない場合があります。

次のいずれかの方法で本機の通信機能をオフにします。

- **【スタート】** > **【プログラム】** > **【Comm Manager】** をタップします。
Comm Manager の画面で **【通話】** をタップし、電話機能をオフにします。
電話機能をオンにするには、再度 Comm Manager 画面で **【通話】** をタップします。
- Comm Manager で **【フライトモード】** をタップします。フライトモードでは、電話機能、Bluetooth を含むすべてのワイヤレス機能が無効となります。
電話機能をオンにするには、再度 Comm Manager で **【フライトモード】** をタップします。これで Bluetoothはフライトモードがオンになる前の状態に戻ります。

注意 医療機関や高精度な電子機器のある場所など、電源を切ったり持ち込みを禁止する指示のある場所ではその指示に従ってください。

本機の音量を調節する

1. **スピーカーアイコン** () をタップします。
2. **音量**では次の項目を調節できます。
 - スライダーを上下に動かし、着信音量 () またはシステム音量 () を調節します。
 - **オン**、**バイブ**、**オフ** をタップすると、システム音と着信音の両方とも変更できます。



音量調整

- 注意**
- 通話中の音量調節は、通話中に行ってください。通話中以外に音量を調節すると、着信音、通知音、楽曲の音量などが調節されます。
 - バイブモードに設定されているときには、自動的に無音になり、着信があったときは振動で通知します。タイトルバーにバイブモードが設定されていることを示すアイコン () が表示されます。

3.2 電話をかける

本機では、電話画面、連絡先、スピードダイヤル、通話履歴、SIM マネージャ、TouchFLOから発信することができます。

電話画面から発信する

1. 通話ボタンを押します。
2. 電話画面で電話番号をタップし、通話ボタンを押します。



電話画面

ヒント 間違った番号を入力した場合は、後退 () をタップすると番号が1桁ずつ消去されます。後退をタップしたままにすると、番号全体が消去されます。

連絡先から発信する

【スタート】>【連絡先】をタップし、次のいずれかの方法で発信します。

- ナビゲーションコントロールの上下ボタンを使って連絡先を選択し、通話ボタンを押します。
- 連絡先で相手を選択し、かけたい電話番号をタップします。
- かけたい相手を連絡先でタップしたままにし、ポップアップメニューで【勤務先に電話する】、【自宅に電話する】、または【携帯電話に電話する】のいずれかをタップします。

連絡先の相手の番号のうち、電話をかける電話番号を1つ選択するには

連絡先から電話をかける場合、既定では連絡先の中にある携帯電話番号（携）に電話をかけるよう設定されています。携帯電話にかけたくない場合は、別の番号を指定することもできます。

1. **【スタート】** > **【連絡先】** をタップします。
2. ナビゲーションコントロールボタンの上下を使って連絡先を選択します。
3. ナビゲーションコントロールボタンの右または左を押します。スクロールすると、各番号を表す文字（携、社、家など）が変化します。

TouchFLOから発信する

TouchFLOのTouch Cubeによく使う連絡先を登録しておくこと、簡単な操作で電話をかけることができます。

1. タッチスクリーンの下端から、指またはスタイラスペンで上方向にスライドして、Touch Cube画面を表示します。(P.63)
2. タッチスクリーンを指またはスタイラスペンで右または左方向にスライドして、クイックダイヤルを表示します。
3. 電話をかける相手のアイコンをタップします。



ヒント 相手のアイコンをタップしたままにすると、連絡先の登録内容を確認できます。

通話履歴から発信する

1. 電話画面で  をタップします。
2. 通話履歴のすべての通話を確認することもできますが、**【メニュー】** > **【フィルタ】** をタップすると通話履歴を種類別に表示することができます。
3. 連絡先または電話番号を選択し、**【ダイヤル】** をタップしてください。

スピードダイヤルから発信する

よくかける連絡先を**スピードダイヤル**に登録しておく、1回タップするだけで発信できます。たとえば、ある連絡先をスピードダイヤル番号**2**に設定しておく、電話画面またはキーパッドの**2**をタップしたままにするだけでこの連絡先に電話をかけることができます。スピードダイヤルに登録する場合、まず目的の番号を連絡先に保存しておく必要があります。

スピードダイヤルに登録する

1. 電話画面で **【メニュー】** > **【スピードダイヤル】** をタップします。
2. **【メニュー】** > **【新規作成】** をタップします。
3. 連絡先をタップします。スピードダイヤルに追加する番号を選択します。
4. **【短縮番号】** で新しく設定するスピードダイヤルの番号を選択します。
5. **【ok】** をタップします。

注意 短縮番号**1**は留守番電話用に割り当てられています。特に指定しないと、スピードダイヤル**2**から順に割り当てられます。すでにスピードダイヤルが設定されている番号に別の電話番号を割り当てると、新しい番号が有効となり、元の電話番号は自動的に上書きされます。

- ヒント**
- 連絡先からスピードダイヤルに登録するには、連絡先の名前をタップし、電話番号を選択して、**【メニュー】** > **【スピードダイヤルに追加】** をタップします。スピードダイヤルを設定する番号を選択して、**【ok】** をタップします。
 - スピードダイヤルを削除するには、**スピードダイヤル**の一覧で削除したいスピードダイヤルをタップしたままにし、ポップアップメニューから**【削除】** をタップします。

SIM マネージャから発信する

SIM マネージャの画面では、EM chip (USIMカード) に保存された連絡先を表示したり、EM chipの連絡先のアイテムを本機の連絡先にコピーしたり、EM chipから通話を発信することができます。

EM chip の連絡先に発信する

1. **[スタート]** > **[プログラム]** > **[SIM マネージャ]** をタップします。EM chip の内容を表示するまで、しばらくお待ちください。
2. 電話をかける相手を選択し、**[メニュー]** > **[ダイヤル]** をタップします。

SIMマネージャの詳細については、「6.3 SIMマネージャ」(P.132)をご覧ください。

3.3 電話を受ける

着信があると画面にメッセージが表示され、応答するか、拒否するかを選択することができます。

着信に応答/拒否する

- 応答する場合は、**[応答]** をタップするか、通話ボタンを押します。
- 拒否する場合は、終了ボタンを押します。

ヒント 着信拒否するときに、相手がイー・モバイルの携帯電話の場合は、定型のSMSメッセージ(「今取り込んでいます」など)を送信するように設定できます。**[スタート]** > **[設定]** > **[個人用]タブ** > **[電話]** > **[詳細設定]タブ**を開いて設定します。

通話を終了する

通話中に終了ボタンを押すと電話を切ることができます。

通話履歴を確認する

不在着信があると、タイトルバーに不在着信アイコン(📞)が表示されます。次のいずれかの方法で不在着信を確認してください。

- 不在着信アイコン(📞)をタップし、**[表示]**をタップします。
- 電話画面で通話履歴ボタンをタップします。通話履歴一覧から不在着信を確認します。

通話中に他の着信を受ける（別途当社のオプションサービスへの加入が必要です）

通話中に他の着信があった場合、この着信を拒否するか、今の通話を保留にし、着信に应答することができます。着信に应答した場合、保留中の相手と通話中の相手を切り替えることもできます。

1. 通話中に別の着信に应答するには、**【応答】**をタップします。最初の通話は保留になります。
2. 応答した通話を終了して最初の通話に戻るには、終了ボタンを押します。

2つの通話を切り替える（別途当社のオプションサービスへの加入が必要です）

- 通話中に**【切り替え】**をタップします。

スピーカーフォンをオン/オフにする

スピーカーフォンを利用すると、ハンズフリーで通話したり、他の人に通話内容を聞かせることができます。

- 通話中に**【スピーカーオン】**をタップするか、スピーカーフォンがオンになるまで通話ボタンを押したままにしてください。タイトルバーにスピーカーフォンアイコン()が表示されます。
- スピーカーフォンをオフにするには、**【スピーカーオフ】**をタップするか、スピーカーフォンがオフになるまで通話ボタンを押したままにしてください。

警告! スピーカーフォンがオンになっているときには、本機を耳に当てないでください。

通話をミュートする

通話中にマイクをオフにし、相手の声はそのままにして、自分の声が相手に聞こえないようにすることができます。

- 通話中に**【ミュート】**をタップします。
- マイクがオフになると、画面にミュートアイコン()が表示されます。**【ミュート解除】**をタップすると、マイクはオンになります。

3.4 スマートダイヤル

スマートダイヤル機能により、電話番号や相手の名前を入力していくにつれて、自動的にEM chipや連絡先、通話履歴の中の該当する候補が絞り込まれていきます。表示された候補の中から選択してダイヤルできます。

スマート
ダイヤル
パネル



スマートダイヤルの使用に関するヒント

スマートダイヤル機能は、入力された順に該当する電話番号や連絡先を検索します。すばやく電話番号や連絡先を見つけるには、以下のヒントを参考にしてください。

電話番号を見つけるには

電話番号を順番に入力していきます。該当する電話番号が表示されたら、選択してダイヤルします。

連絡先の名前を見つけるには

名や姓の最初のアルファベットを入力すると、該当する連絡先の名前を検索します(名前に含まれるスペース、ハイフン、アンダースコアに続く文字も検索します)。たとえば、**ㇿ abc** のキーをタップした場合、「a」、「b」、「c」で始まる名や姓が検出されます。

さらに絞り込みたい場合は、次のアルファベットをタップします。

注意 スマートダイヤルは、アルファベットの名前に対してのみ対応しています。

スマートダイヤルを使った通話発信や SMS 送信

1. 通話ボタンを押して電話画面を表示します。
2. 最初の何桁かの数字または文字を入力します。
該当する連絡先や電話番号がスマートダイヤルパネルに表示されます。
3. ナビゲーションボタンの上下を使って連絡先または電話番号を選択します。
 - 電話をかける連絡先を反転表示し、通話ボタンを押して音声通話を発信します。
 - 連絡先をタップすると、その連絡先に登録されている電話番号の一覧が表示されます。電話番号を選択して通話発信したり、SMSを送信したりできます。



3.5 その他の発信方法

緊急電話番号への発信

- 緊急電話番号（110、119、118）を入力し、通話ボタンを押します。

災害用伝言ダイヤルへの発信

- 災害用伝言ダイヤル番号（171）を入力し、通話ボタンを押します。